

2025 年 5 月 23 日

各 位

会 社 名 インテグ ル ー プ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 藤 井 一 郎
(コード番号：192A 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 籠 谷 智 輝
(TEL. 03-6206-3044)

配当方針の変更に関するお知らせ

当社は、2025 年 5 月 23 日開催の取締役会において、配当方針の変更について決議しましたので、お知らせいたします。

1. 配当方針の変更理由

当社は成長段階の企業であることから、M&A 仲介事業の拡大の要となるコンサルタントのインセンティブ制度の充実を図り、また、成長のための事業投資機会を逃さないため、当面の間は内部留保の充実を優先し、剰余金の配当は行わない方針としておりました。

しかし、2025 年 5 月期において一定水準の利益を確保できる見込みであることから、株主還元と事業成長を両立することが可能であると判断されたため、2025 年 5 月期及び 2026 年 5 月期以降の配当方針について、下記のとおりに変更いたします。

2. 変更内容

(1) 2025 年 5 月期の配当方針について

配当性向 30%を目安に期末配当を実施する。

(2) 2026 年 5 月期以降の配当方針について ※1

M&A 仲介事業は、業績の期間変動が大きい一方、多額の投資を必要とせずフリーキャッシュフローが潤沢であるという特性を有しています。当該事業特性を踏まえて、中長期の TSR (Total Shareholder Return) ※2 を最大化するために、2026 年 5 月期以降につきましては、以下の方針に基づき配当を行ってまいります。

- ・ 2026 年 5 月期の配当性向は 40%程度を目安とする。
- ・ 配当性向の長期的な目標水準を 80%とし、段階的に引き上げる。
- ・ 配当の絶対額は維持しない。(各期の配当性向は、原則として、前事業年度以上を維持するが、配当の絶対額は純利益の水準次第で前事業年度より減少または無配となる可能性がある) ※3
- ・ 中間配当は行わず、年 1 回の期末配当のみとする。

※1 外部環境や当社業績に大幅な変化が生じた場合には、当該配当方針を変更する可能性があります。

※2 TSR とは、株主に対する総合的なリターンであり、インカムゲイン (配当) とキャピタルゲイン (値上がり益) の合計を意味します。

※3 業績悪化時の無配や絶対額での減配の可能性を排除すると、毎期の配当額を保守的な金額に設定せざるを得ず、結果として中長期における総配当額が抑制されてしまうことから、各事業年度単位で実施可能な最大限の配当を行うために、当該方針を定めております。

以上